

ショッピング

北一ガラス3号館

1891年建築の木骨石張倉庫を活用した老舗ガラス店。石油ランプや浮き玉、ガラスの器、ミニチュアガラス、和風アクセサリー、ステンドグラスなど、約10万種類のガラス製品を取り扱っている。自社オリジナルのガラス工芸品も多い。ランプの明かりが灯るカフェも雰囲気がある。

8時45分～18時

小樽オルゴール堂

1912年建築の石造り建築物を活用したオルゴール専門店。レトロな雰囲気の館内では、約3000種類のオルゴールを展示・販売しており、見学だけでも十分に楽しめる。南小樽駅から徒歩7分

9時～18時、夏期は19時まで

堺町通り

北のウォール街（小樽郵便局）とメルヘン交差点を結ぶ小樽有数のショッピングストリート。重厚な石造りの倉庫や歴史的建築物を活用した店舗が軒を連ねており、年間を通して外国人観光客で賑わっている。小樽らしいお土産を買い求めるなら、「小樽オルゴール堂本館」と「北一硝子三号館」に足を運んでみよう。店じまいが18～19時頃と早いので、夕方までの散策をおすすめしたい。南小樽駅から徒歩7分、小樽駅から徒歩15分。

田中酒造亀甲蔵

1905年頃に建てられた石造り倉庫群で地酒を製造しており、見学通路越しに日本酒の製造場を見学できる。石造り倉庫の外観とは対照的に、館内の製造場や生産ラインは近代的な雰囲気。見学後は約10種類の地酒の無料試飲を楽しむ。

9時～18時

運河プラザ

小樽市総合博物館運河館に隣接する観光案内所兼物産館。小樽市内と後志地方の観光情報を発信しているほか、ちょっとした地元特産品や土産物、アイスクリーム、地ビールなども販売。併設のカフェではコーヒーや小樽ビールを味わうことができる。

9時30分～17時

食べる・飲む

かま栄かまぼこプラザ

堺町通りに面する老舗かまぼこ店「かま栄」の工場直売店。ガラス張りの近代的な店内で様々な揚げ蒲鉾を販売しており、購入した蒲鉾はその場で味わえる（椅子・テーブル・無料飲料水あり）。小樽散策のちょっとした休憩に便利。

9時～19時

小樽ビール

小樽運河海側の「小樽倉庫No. 1」内にあるビアパブ。ドイツテイストの地ビール「ピルスナー」・「ドンケル」、「ヴァイス」・「季節のビール」を、地元食材を使ったドイツ・イタリア料理と一緒に味わえる。毎週木曜・土曜はビール3時間飲み放題プランあり。醸造所の無料見学ツアーは11時10分から19時10分までの30分おきを実施している。

11時～23時

小樽バイン

北のウォール街に面する旧北海道銀行本店を活用したワインカフェ。小樽ワインやワイナリービールをはじめ、北海道の食材を使ったパスタやピザ、チーズ、ケーキ、おつまみなどを提供している。

10時～22時

Please visit ekinavi-net.jp

北海道とサハリンのオンライン旅行ガイド。様々な旅行シーンで役立つ観光情報や公共交通案内、読みやすい地図、無料パンフレット、ホテル予約サービスを提供しています。



ノスタルジック小樽

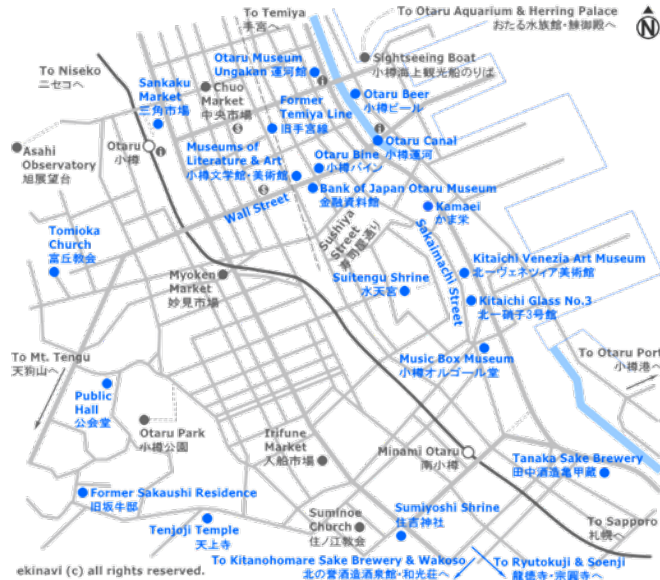
街歩きポケットガイド

The smart travel guide



ekinavi-net.jp

エリアマップ



小樽散策ルート

南小樽駅から小樽運河へ

観光客に人気の高い小樽の定番散策コース。南小樽駅からメルヘン交差点への坂道を下り、堺町通りの散策やショッピングを楽しみながら小樽運河へ向かう。

歩行距離2キロ、所要約2～3時間



冬の堺町通り



夜の小樽運河

小樽駅から運河限界へ

散策の始まりは旅の交差点・小樽駅から。北のウォール街や堺町通界隈の歴史的建築物を訪ね、小樽運河の石畳歩道を歩いて運河館へ。地元の歴史を学んだら小樽ビールで乾杯。

歩行距離1.5キロ、所要約2時間



小樽駅のプラットフォーム



北のウォール街

南小樽駅から富岡教会へ

観光客にあまり注目されていない小樽市街南側の神社や仏閣、教会を訪ね歩くルート。明治時代から昭和初期にかけて繁栄した小樽の歴史を感じることができる。

歩行距離4キロ、所要約2時間



和光荘



富岡カトリック教会

旧手宮線

1880年に北海道最初の鉄道として開業し、1985年に廃止された線路跡を探索するウォーキングコース。北のウォール街から小樽市総合博物館までの区間を歩いてみよう。

歩行距離1.5キロ、所要約1時間30分



文学館に隣接する旧色内駅跡



小樽市総合博物館

小樽市総合博物館運河館

かつて小樽運河に面していた石造り倉庫を活用した博物館。港湾都市として発展した小樽の歴史、小樽の自然、忍路をはじめとした縄文時代の遺跡群に関する展示がメインとなっており、小樽の成り立ちや自然を詳しく知ることができる。

9時30分～17時、300円

小樽市総合博物館

旧手宮駅跡に広がる北海道と小樽の鉄道史を中心とした博物館。かつて道内で活躍した鉄道車両や蒸気機関車が一堂に揃う。

9時30分～17時、火曜休館（祝日の場合は翌日）、400円

市立小樽文学館・美術館

1952年に小樽地方貯金局として建設された公共建築を活用したミュージアム。小樽にゆかりのある文学者や風景画家の作品を展示。

9時30分～17時、月曜と祝日の翌日（土曜・日曜の場合を除く）は休館、500円

日銀旧小樽支店金融資料館

かつて北海道の商都として繁栄した時代の面影を残す1912年竣工の歴史的建築物。設計者は日本銀行本店や東京駅を設計した辰野金吾。重厚で長大な銀行窓口が保存されている。

9時30分～17時、火曜休館（祝日の場合は翌日）、入館無料